

第2回 東よか干潟フォトコンテスト

【実施要領】

1 目的

国際的に重要な湿地として、平成27年5月にラムサール条約湿地に登録された東よか干潟は、日本一の干満差を有する、単一の干潟としては国内最大級の有明海の干潟の一部であり、古くから伝統的な漁業が営まれ、人と自然が共存した豊かな生態系の中で、多様な生物が育まれてきました。また、豊富な餌資源を求めて渡来する渡り鳥の国内屈指の中継地及び越冬地となっており、特にシギ・チドリ類の渡来数は日本一を誇ります。さらに、東よか干潟周辺には、秋になると真っ赤に色付き「海の紅葉」と呼ばれる塩生植物シチメンソウの国内最大の群生地が広がっています。

このかけがえのない豊かな自然環境を、郷土の、そして世界の財産として守り、未来に引き継ぐため、東よか干潟の価値や魅力を写真を通して広く内外に発信することを目的に、「東よか干潟フォトコンテスト」を実施します。

2 募集期間

2020年（令和2年）8月31日（月）まで

3 テーマ

「東よか干潟の価値と魅力」について（4部門）

| | 部門 | 例 |
|---|-------------------|--|
| ① | 「野鳥」部門 | ・日本一の渡来数を誇るシギ・チドリ類 ・クロツラヘラサギやズグロカモメなどの絶滅危惧種 ・珍鳥、その他 |
| ② | 「干潟の生き物」部門 | ・ムツゴロウ、シオマネキ、トビハゼ、その他 |
| ③ | 「干潟の風景」部門 | ・広大な泥干潟、夕日に映える干潟 ・シチメンソウの群生 ・現在は見るできない昔の風景 ・海岸の変遷、その他 |
| ④ | 「干潟と人との営み・保全活動」部門 | ・漁の風景 ・昔の漁業活動の様子 ・昔の干潟での遊び、祭り、イベント等の様子 ・海岸清掃活動、調査・研究活動、学習活動、その他 |

4 賞

- 最優秀賞 各部門 1点 . . . 賞状、賞金1万円
- 優秀賞 各部門 5点 . . . 賞状

5 応募方法

①プリント

- a. カラープリント（2Lサイズ）にて応募してください。ただし、過去の写真でモノクロしかない場合は、モノクロでの応募を可とします。またネガ等がない場合は、現存するサイズでの応募を可とします。
- b. 応募票に必要事項を記入の上、作品ごとに裏面に天地を合わせて貼付し、郵送により提出してください。

②データ

- a. 電子メールで作品データ（5MB以内）を送付してください。
ただし、入賞者には高解像度の作品データの提出を求められます。
- b. 応募部門、郵便番号、住所、氏名（ふりがな）、電話番号、メールアドレス、撮影場所（都道府県及び市町村等）、撮影年月日、作品タイトルを明記してください。

6 応募規定

- プロ、アマチュアを問いません。
- 平成27年5月以降に撮影された未発表の写真に限ります。ただし、③と④の部門は撮影日の制限はありません。
- 応募点数は一人につき各部門5点以内。複数部門に重複しての応募は可能です。
- 合成、組写真は不可とします。コントラスト、明暗等の軽微な調整は可能です。
- 応募作品は原則返却しません。ただし、応募者の希望があれば返却します。

7 審査

- 市が選定した専門家、有識者等により厳正な審査を行います。

8 発表

- 2020年9月下旬頃に佐賀市ホームページに掲載します。
- 入賞者には直接連絡します。

9 応募作品の取り扱い

- 応募作品は、東よか干潟の環境保全等を目的とした出版物、広告宣伝、ホームページ、2020年秋にオープン予定の東よか干潟ビジターセンター（ひがさす）での展示等に、無償で使用します。その際、原版の提出を求めます。また、予告なく用途に応じて改変する場合があります。

10 注意事項

- 応募作品は、応募者本人が撮影したものに限りです。
- 応募作品の著作権は撮影者に帰属します。
- 他者の権利（被写体の肖像権など）を含む著作物を使用する場合は、必ず権利者の承諾を得てください。
- 応募作品の印刷費、郵送料等の応募に係る費用は応募者の負担とします。

11 応募先・問合せ先

〒840-8501

佐賀県佐賀市栄町1番1号 本庁南棟1階

佐賀市環境政策課 「東よか干潟フォトコンテスト」係

電話：0952-40-7202 FAX：0952-26-5901 Mail：kankyoseisaku@city.saga.lg.jp